



## 令和6年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

令和6年2月13日

上場会社名 北野建設株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 1866 URL <https://www.kitano.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 北野 貴裕  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営管理本部長 (氏名) 秋田 孝之 TEL 03-3562-2331  
 四半期報告書提出予定日 令和6年2月13日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 令和6年3月期第3四半期の連結業績（令和5年4月1日～令和5年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
6年3月期第3四半期	61,276	4.6	3,418	18.8	3,803	9.0	2,777	9.7
5年3月期第3四半期	58,599	44.8	2,878	206.4	3,490	174.4	2,531	271.2

(注) 包括利益 6年3月期第3四半期 4,195百万円 (20.8%) 5年3月期第3四半期 3,473百万円 (616.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
6年3月期第3四半期	478.04	—
5年3月期第3四半期	414.66	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
6年3月期第3四半期	71,427	41,802	57.7	7,180.60
5年3月期	74,761	38,861	51.3	6,445.68

(参考) 自己資本 6年3月期第3四半期 41,243百万円 5年3月期 38,318百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
5年3月期	—	0.00	—	110.00	110.00
6年3月期	—	0.00	—		
6年3月期(予想)				100.00	100.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 令和6年3月期の連結業績予想（令和5年4月1日～令和6年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	85,000	△0.3	3,000	△23.7	3,300	△24.3	2,000	0.6	329.73

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	6年3月期3Q	6,836,853株	5年3月期	6,836,853株
② 期末自己株式数	6年3月期3Q	1,093,165株	5年3月期	891,987株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	6年3月期3Q	5,811,220株	5年3月期3Q	6,104,965株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(会計方針の変更)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	8
3. その他	9
生産、受注及び販売の状況	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国は、コロナ禍明け後の需要回復はすでに一巡し、個人消費は物価高の影響で対面型サービスへの支出の伸びが鈍く、持ち直しが一服、一方、企業部門では企業利益の増加が続き、設備投資意欲は底堅く、内需を中心に緩やかに持ち直しています。しかしながら世界経済におきましては、欧米経済の物価高や金融引き締めの影響による減速の可能性、資源価格の動向や為替変動など海外情勢の不安定さや海外経済の回復ペースの鈍化の影響を受けており、引き続き日本経済への影響に十分注意する必要があります。

当社グループが主に事業を展開している建設業界においては、政府建設投資は底堅く推移しており、民間建設投資も持ち直しの動きがみられておりますが、労働者不足や労務費の上昇、原材料価格の高騰、為替変動、同業他社との厳しい受注環境の激化等、引き続き注視が必要な状況が続いております。また、連結子会社のホテル事業につきましては、諸外国における各種規制の撤廃の影響により、コロナ禍前の水準への緩やかな回復基調にあります。

当社グループのセグメントの業績は次のとおりです。

#### (建設事業)

当第3四半期連結累計期間における建設事業の業績につきましては、受注高は前年同四半期比7.6%増の740億61百万円、売上高は前年同四半期比3.4%増の586億9百万円となり、セグメント利益は前年同四半期比4.8%増の30億15百万円となりました。

#### (ゴルフ場事業)

ゴルフ場事業の業績につきましては、売上高は前年同四半期比0.6%減の2億57百万円となり、セグメント利益は前年同四半期比26.5%減の52百万円となりました。

#### (ホテル事業)

ホテル事業の業績につきましては、売上高は前年同四半期比65.5%増の18億20百万円となり、セグメント利益は2億90百万円（前年同四半期は1億61百万円のセグメント損失）となりました。

#### (広告代理店事業)

広告代理店事業の業績につきましては、売上高は前年同四半期比4.9%増の6億56百万円となり、セグメント利益は前年同四半期比45.1%減の37百万円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末に比べ33億33百万円減少の714億27百万円となっております。主な変動要因としては、主に「受取手形・完成工事未収入金等」及び「投資有価証券」が増加した一方で、「現金及び預金」及び「未成工事支出金」が減少したことによるものです。負債の部に関しては、主に「支払手形・工事未払金等」及び「電子記録債務」、「未払法人税等」が減少したことにより、前連結会計年度末に比べ62億74百万円減少の296億25百万円となりました。純資産の部に関しては、主に「利益剰余金」及び「その他有価証券評価差額金」が増加したことにより、前連結会計年度末に比べ29億40百万円増加の418億2百万円となっております。これらにより当第3四半期連結会計期間末における自己資本比率は57.7%となっております。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

令和5年5月12日に公表いたしました通期の業績予想について、現時点で変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (令和5年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (令和5年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	26,132	20,215
受取手形・完成工事未収入金等	12,662	14,065
有価証券	28	—
販売用不動産	3,230	3,253
未成工事支出金	1,119	55
開発事業等支出金	50	737
その他の棚卸資産	405	285
その他	1,346	1,432
貸倒引当金	△14	△14
流動資産合計	44,960	40,030
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	16,675	17,204
土地	10,073	10,073
その他	7,087	7,411
減価償却累計額	△13,706	△14,599
有形固定資産合計	20,129	20,089
無形固定資産		
その他	244	278
無形固定資産合計	244	278
投資その他の資産		
投資有価証券	6,534	8,098
長期貸付金	54	46
退職給付に係る資産	896	919
繰延税金資産	18	14
その他	1,954	1,979
貸倒引当金	△31	△27
投資その他の資産合計	9,426	11,029
固定資産合計	29,801	31,397
資産合計	74,761	71,427

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (令和5年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (令和5年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	12,568	8,841
電子記録債務	8,065	6,934
未払法人税等	1,305	103
未成工事受入金	7,936	7,020
賞与引当金	408	106
その他の引当金	119	89
その他	1,673	1,996
流動負債合計	32,077	25,092
固定負債		
会員預託金	1,701	1,669
繰延税金負債	1,029	1,770
債務保証損失引当金	753	753
退職給付に係る負債	62	66
その他	275	273
固定負債合計	3,822	4,532
負債合計	35,899	29,625
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	9,116	9,116
資本剰余金	3,188	3,188
利益剰余金	25,811	27,935
自己株式	△2,554	△3,153
株主資本合計	35,562	37,087
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,132	3,222
繰延ヘッジ損益	△0	—
為替換算調整勘定	581	903
退職給付に係る調整累計額	42	29
その他の包括利益累計額合計	2,756	4,155
非支配株主持分	543	559
純資産合計	38,861	41,802
負債純資産合計	74,761	71,427

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 令和4年4月1日 至 令和4年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 令和5年4月1日 至 令和5年12月31日)
売上高		
完成工事高	56,182	58,109
兼業事業売上高	2,416	3,167
売上高合計	58,599	61,276
売上原価		
完成工事原価	50,494	51,963
兼業事業売上原価	1,542	1,798
売上原価合計	52,036	53,762
売上総利益		
完成工事総利益	5,688	6,145
兼業事業総利益	874	1,368
売上総利益合計	6,562	7,513
販売費及び一般管理費	3,684	4,095
営業利益	2,878	3,418
営業外収益		
受取利息	6	14
受取配当金	152	178
為替差益	454	190
会員権引取差額	23	12
その他	19	23
営業外収益合計	656	419
営業外費用		
支払利息	34	23
その他	10	10
営業外費用合計	44	34
経常利益	3,490	3,803
特別利益		
投資有価証券売却益	40	—
固定資産売却益	0	4
特別利益合計	41	4
特別損失		
固定資産処分損	5	0
特別損失合計	5	0
税金等調整前四半期純利益	3,526	3,807
法人税、住民税及び事業税	931	800
法人税等調整額	37	212
法人税等合計	969	1,013
四半期純利益	2,556	2,794
非支配株主に帰属する四半期純利益	25	16
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,531	2,777

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 令和4年4月1日 至 令和4年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 令和5年4月1日 至 令和5年12月31日)
四半期純利益	2,556	2,794
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	398	1,090
繰延ヘッジ損益	△35	0
為替換算調整勘定	562	324
退職給付に係る調整額	△9	△13
その他の包括利益合計	916	1,401
四半期包括利益	3,473	4,195
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,444	4,177
非支配株主に係る四半期包括利益	28	18



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自令和4年4月1日 至令和4年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	建設事業	ゴルフ場事業	ホテル事業	広告代理店 事業			
売上高							
一時点で移転される財 又はサービス	1,074	251	1,097	585	3,008	—	3,008
一定の期間にわたり移 転される財又はサービ ス	55,310	—	—	—	55,310	—	55,310
顧客との契約から生じ る収益又はサービス	56,384	251	1,097	585	58,318	—	58,318
その他の収益	280	—	—	—	280	—	280
外部顧客への売上高	56,665	251	1,097	585	58,599	—	58,599
セグメント間の内部 売上高又は振替高	0	7	1	40	51	△51	—
計	56,666	259	1,099	625	58,650	△51	58,599
セグメント利益 又は損失(△)	2,879	70	△161	68	2,856	21	2,878

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額21百万円は、全てセグメント間取引消去です。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

当第3四半期連結累計期間(自令和5年4月1日 至令和5年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	建設事業	ゴルフ場事業	ホテル事業	広告代理店 事業			
売上高							
一時点で移転される財 又はサービス	1,136	250	1,812	604	3,804	—	3,804
一定の期間にわたり移 転される財又はサービ ス	57,194	—	—	—	57,194	—	57,194
顧客との契約から生じ る収益又はサービス	58,330	250	1,812	604	60,998	—	60,998
その他の収益	278	—	—	—	278	—	278
外部顧客への売上高	58,608	250	1,812	604	61,276	—	61,276
セグメント間の内部 売上高又は振替高	0	7	7	51	67	△67	—
計	58,609	257	1,820	656	61,343	△67	61,276
セグメント利益	3,015	52	290	37	3,396	22	3,418

(注) 1. セグメント利益の調整額22百万円は、全てセグメント間取引消去です。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

## 3. その他

## (1) 生産、受注及び販売の状況

提出会社単独の事業の状況は、以下のとおりです。

## ①建設事業部門

## ◆受注工事高、完成工事高、繰越工事高

期別	区分	期首繰越工事高 (百万円)	期中受注工事高 (百万円)	計 (百万円)	期中完成工事高 (百万円)	期末繰越工事高 (百万円)
前第3四半期累計期間 (自令和4年4月1日 至令和4年12月31日)	建築工事	51,007	64,130	115,138	50,329	64,809
	土木工事	10,142	4,708	14,851	5,853	8,997
	計	61,150	68,839	129,989	56,182	73,807
当第3四半期累計期間 (自令和5年4月1日 至令和5年12月31日)	建築工事	50,855	70,581	121,436	52,283	69,153
	土木工事	9,201	3,479	12,681	5,825	6,856
	計	60,056	74,061	134,118	58,109	76,009

(注) 1. 前事業年度以前に受注した工事で契約の変更により請負金額の増減がある場合、期中受注工事高にその増減額を含めています。したがって、期中完成工事高にもかかる増減額が含まれます。

2. 期末繰越工事高は(期首繰越工事高+期中受注工事高-期中完成工事高)に一致します。

## ◆受注工事高

工事の受注方法は、特命と競争に大別されます。

期別	区分	特命 (%)	競争 (%)	計 (%)
前第3四半期累計期間 自 令和4年4月1日 至 令和4年12月31日	建築工事	49.1	50.9	100.0
	土木工事	38.1	61.9	100.0
	計	48.3	51.7	100.0
当第3四半期累計期間 自 令和5年4月1日 至 令和5年12月31日	建築工事	46.6	53.4	100.0
	土木工事	26.0	74.0	100.0
	計	45.6	54.4	100.0

(注) 1. 百分比は請負金額比です。

## ◆完成工事高

期別	区分	官公庁 (百万円)	民間 (百万円)	合計 (百万円)
前第3四半期累計期間 自 令和4年4月1日 至 令和4年12月31日	建築工事	1,198	49,130	50,329
	土木工事	4,326	1,526	5,853
	計	5,525	50,657	56,182
当第3四半期累計期間 自 令和5年4月1日 至 令和5年12月31日	建築工事	1,416	50,866	52,283
	土木工事	4,381	1,443	5,825
	計	5,798	52,310	58,109

## ◆繰越工事高 (令和5年12月31日現在)

区分	官公庁 (百万円)	民間 (百万円)	合計 (百万円)
建築工事	9,231	59,921	69,153
土木工事	6,103	753	6,856
計	15,334	60,674	76,009